

碧海台地一面に広がる麦畑！

小麦収穫最盛期！

【5月下旬に刈谷市内の収穫風景をご紹介します】

J Aあいち中央営農部会（部会長：山田友樹）は、5月下旬から安城市を中心とする当J A管内5市（碧南市・刈谷市・安城市・高浜市・知立市）で、コンバインによる小麦の収穫作業を行います。

当J Aでは、愛知県が育種した「きぬあかり」と「ゆめあかり」を生産しています。「きぬあかり」は、愛知県で最も生産量が多い小麦で、収量性が高く、おいしい麺ができます。また、「ゆめあかり」は、愛知県で初めてパン・中華麺用小麦として開発された品種です。



収穫の様子

「きぬあかり」の特徴

- 穂が長く、多収量
- 草丈が短く、太いため倒れにくい
- 病気と湿害に強い
- めん用小麦として愛知県が開発した品種（艶やかな白色で、コシのあるモチモチ、ツルツルした麺になります）

「ゆめあかり」の特徴

- 穂が長く、多収量
- 草丈が短く、太いため倒れにくい
- タンパク質含量が高い
- パン・中華麺用品種（よく膨らむパン、コシのある中華麺になります）

J Aあいち中央営農部会

- 部 会 員：138人
- 収穫時期：5月下旬から6月中旬まで
- 収 穫 量：約8,000t（2023年産見込）
- 栽培面積：1,450ha（5市合計）
- 栽培品種：栽培面積／収穫量（2022年産実績）
きぬあかり：6,110t／1,110ha
ゆめあかり：1,698t／340ha

- 流通先：J Aあいち経済連を通じて、製粉会社へ出荷されます

<今年産の生育状況>

年明けからの好天により概ね順調に生育し、収穫時期・収穫量はほぼ前年産並みを見込んでいます。



刈り取った小麦を出荷コンテナへ移す作業風景

<メディア対応日>

- 日 時：2023年5月下旬
- 集合場所：未定

※当日は、小麦圃場での収穫風景を撮影いただけます。

※天候や作業状況等により、日時・集合場所が変更になる場合があります。

（お問い合わせ先）※取材にお越しいただく際には、事前にご一報ください。

J Aあいち中央総合企画部企画課（広報担当：高瀬、杉浦、山村）

TEL：0566-73-5504／携帯：080-3667-3853／FAX：0566-73-5513／E-mail：kouhou@jaac.or.jp